



ドイツアー

キャッスルヒル

時折小雨が降り、強風が吹いていたものの、すぐに快晴になり、散歩開始！このキャッスルヒルは、神秘的なスポットで、マオリの人々にとって神聖な場所とされているようです。巨大な岩がいくつもあり生徒は圧倒されていました。



ルピコンファーム

ファーム到着後は昼食タイム！各々、パスタやハンバーグを食べました。そのあとは、動物と触れ合ったり、羊の毛刈りをしたりとても面白い体験ができて楽しい一日でした！



ジェットボート

パディの生徒とともに船に乗ってスタート！スピード感・スリル満点のジェットボートに子供たちは大興奮！水しぶきを浴びながら、「最高！」とホストと一緒に笑顔で叫んでいました。



さよならパーティー

最初に私たちはホストファミリーのみんなと夜ご飯を食べました。私は日本食が食べたかったのでカレーライスが出てとてもうれしかったです。次に文化発表をしました。文化発表では、ホストファミリーのみんなと折り紙でチュリップを作りました。少し難しい折り紙だったけどみんなが協力してホストファミリーのみんなに教えてくれたのでホストファミリーの皆さんにも楽しんでもらえたんじゃないかなと思います。他には校長先生から修了証をもらって、英語でホストファミリーの人にお礼を伝えました。英語でホストファミリーの人に上手く伝えられるか不安だったし、緊張したけどホストファミリーに自分の言葉でお礼を伝えられて良かったです。



食事

朝食はシリアルかパンで済ませていました。おなかいっぱいにはならないので私的には辛かったです。昼食はホストマザーが作ってくれたランチボックスを食べます。私には量が多すぎたので次からは少なくしてもらいました。昼食の前にお菓子を食べる時間があるのでその分も含まれています。フルーツ、マフィン、サンドウィッチ、スナックという組み合わせが多かったです。夕食は日によるのですが、パスタなどの日もあれば忙しい日はピザなどのデリバリーが多かったです。寿司ケーキと一緒に作ったことがあったのですが、お米が酢飯ではないのと、べちゃべちゃな食感だったのであまり美味しくはありませんでした。ですが、朝も昼も夜もパンの生活だったのでお米が食べられて幸せでした。私がホームステイで辛かったのは食事の際の飲み物が炭酸ジュースなこと、野菜がほぼ出ない家庭だったことです。水は水道水を飲むのですが、冷たい水ではなく、ぬるい水です。家で豊富な野菜が食べられること、冷たい水が飲めることはとても幸せなことなのだと気づくことができました。日本の食べ物を思い出してしまう NZでの食生活でした



休日

土曜日はクライストチャーチをゴンドラで眺めました。その景色はとても美しかったです。夜はホストファミリーと一緒にカーレースにいきました。このときの時間19時頃ですが、ニュージーランドの夜は日没が21時ぐらいで日本と比べてまだ明るいのです。途中、タイヤが車から外れるという事故がありましたが、それも含めて面白かったです。日曜日はクライストチャーチを巡りました。私は最初にグリーンストーンという石が使われているペンダントをお土産屋さんで買いました。次にクライストチャーチ大聖堂、アートセンター、ハグレー公園、そしてニューブライトンビーチで太平洋を見ました。全てが美しく優雅でした。これらは一生の思い出になりました。またニュージーランドに行きたいです。



マオリ文化

マオリの織物工芸作りに挑戦！マオリ語で「ハラケケ」という植物を用いてバラの花飾り作りを行いました。最初は織り方に悪戦苦闘し、何度もやり直していましたが、最後にはきれいに作り上げていました。



マオリ文化の授業は、全てが楽しく時間があっという間過ぎたのが印象的でした。

動物

最初に NZ の代表的な生き物のキーウィについて説明です。キーウィは NZ だけに生息する、飛べない鳥です。先の長いくちばしが特徴で大きさは 30 センチほどでした。キーウィの卵は体の割合に対しての大きさが世界最大とされています。夜行性なのでくらくらしたところで見ることができず動物園で見ることができませんでした。次に羊です。ニュージーランドでは羊をよく食べます。ニュージーランドの羊はロムニー種が多く、一番飼育するのに適しているそうです。ニュージーランドは熊などの大きな動物がいないため、放牧が盛んです。次に牛です。ニュージーランドでは肉牛も乳牛も半々ほどいるそうです。放牧により生まれるコクが特徴的です。次にアルパカです。ニュージーランドでは羊と同じように毛目での飼育されています。羊と比べて毛に油が少ないのが特徴的です。次に山羊です。山羊は羊と同じように飼われています。山羊のミルクが有名です。最後にタカヘです。タカヘはニュージーランドの飛べない鳥で、一度絶滅したとされていましたがまた、見つかりました。



文化発表



優心

私は NZ に行って私が知っている世界とは違う世界を実際に見ることができて本当に幸せでした。この交流事業が開催されると知った時、行きたくないと思ったのが最初の感想でした。ですが、家族が背中を押してくれて参加することが出来ました。行った感想は率直に新鮮でとても楽しかったというのが一番頭に残っています。NZ の普通と日本の普通の違いに気づくことができ、周りを気にしていた私が、気にせず過ごせる場所に会えました。ホストファミリーも周りの人も優しく初めての海外はとても良い思い出になりました。



優希

NZ から帰ってきた感想を一言で言うものすごく楽しかったです。人、景色、食事、街並みが日本とは全然違いました。どれも思い出に残りましたが、1番印象に残ったのはジェットボードです。実際に乗ってみたいからかくスピードがものすごかったの私はずっと叫んでいました。他にも、ルピコンファームでの毛刈りやウイローバンクの動物園巡りも楽しかったです。一方、英語を聞き取ることは難しかったのですが、英語圏の人が実際に話す英語を聞いたのでとても貴重な経験ができました。このような経験ができたのも、協力してくれた皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。



凜

私はこの留学で沢山のことを学び、楽しい思い出を作ることが出来ました。最初はホストファミリーが何を言っているのか全然分からず、言葉の壁に早くもめげそうになりましたが、ニュージーランドの人はとても温かく、簡単な英語を使って話してくれたり、ゆっくり話してくれたりとおかげで、どんどんコミュニケーションが取れるようになっていきました！特に私が楽しかったのはドイツアーです！私はこのドイツアーでホストスターと仲良くなることができました。ジェットボードでびちゃびちゃになったのもいい思い出です。ニュージーランドで過ごした9日間は私にとってとても濃くて楽しい日々になりました。



謙心

ニュージーランドでの留学を通して、たくさんの学びと新しい経験を得ることができました。文化の違いに戸惑うこともありましたが、ホストファミリーや学校の友達との交流を通して、自分の考え方や視野が大きく広がったと感じています。報告会では、その経験を皆さんに伝えられてとても良い機会になりました。今後も今回の学びを活かし、さらに成長していきたいと思っています。



楓

私がニュージーランドで大変だったことは2つあります。1つ目は、英語で話せなかったことです。ホストファミリーなどに質問されたことも、すぐに答えを返すことが出来ませんでした。2つ目は食が合わなかったことです。野菜があまり出ない家だったし、毎日出る肉は少し臭みがあり日本とは違う味でした。それに日本では毎日出る白米がほとんどでなく、パンばかりでした。白米もでしたが、日本とは違い細かくて味もあまり好みではなかったです。ですが、ホストファミリーの皆さんはとても優しく、毎日がとても楽しかったです。



出発前



帰国後



Member

- ★ KUBO YUMI
- ★ KATO YUKI
- ★ UCHINO RIN
- ★ MURAKAMI KENSHIN
- ★ HIRAKATA KAEDE
- ★ MAENO KAZUNORI
- ★ SUGIMORI SHINICHI

